

Chromebookのセキュリティが一般に利用可能に

内容

[はじめに](#)

[概要](#)

[仕組み](#)

[主な利点](#)

[移行が必要なお客様](#)

[移行プロセス](#)

[役立つリソース](#)

[準備状態の評価](#)

[お客様をサポートするシスコの取り組み](#)

はじめに

このドキュメントでは、Umbrella Chromebookクライアントの進化に対応したGeneral Availability(GA)の発表について説明します(Cisco Security for Chromebook)。

概要

Chromebook用の新しいソフトウェアクライアントは、Chromebook OS全体にUmbrella DNSレイヤセキュリティを提供し、ChromeブラウザにはセキュアなWebゲートウェイ保護を提供します。これにより、お客様は必要に応じて保護を拡張できます。

Cisco Security for Chromebookクライアントは、DNS-over-HTTPS(DoH)を利用してChromebookデバイスの保護とパフォーマンスを強化するChromeブラウザ拡張機能です。Googleと緊密に連携して開発されたこのクライアントは、最高の互換性を保証し、Chromebookクライアントを新しいGoogle MV3(Manifest V3)APIフレームワークに移行する必要性に対処します。これは、MV2(Manifest V2)APIが廃止される予定であるため重要です。



Cisco Security for Chromebook

www.cisco.com

★★★★★ 0 ⓘ | Productivity

Add to Chrome

21136520318996

MV2 APIの廃止に関する詳細については、Googleのドキュメント「[Manifest V2 support timeline](#)」を参照してください。

仕組み

Cisco Security for Chromebookクライアントは、DNSレイヤセキュリティとセキュアなWebゲートウェイ(SWG)保護の両方を提供します。DNS保護は、ChromebookのDNSトラフィックをUmbrella DoHリゾルバにルーティングすることで実現し、SWG保護は、セキュアWebプロキシを設定することで実現します。

主な利点

- セキュリティ機能の強化：カスタムブロックページ、セーフサーチ、インテリジェントプロキシ（従来のDNS Chromebookクライアントでは使用できなかった機能）のサポートを追加しました。
- オペレーティングシステムの保護：DNS保護をChromeブラウザを越えて、すべてのChromebookアプリケーションとコンポーネントに拡張します。
- Unified Client Experience:DNSおよびSWG(Secure Web Gateway)レイヤの保護を1つのクライアントに統合します。DNSとSWGの保護に2つの別個のクライアントを必要としないお客様にとって、これは大きな勝利です。
- 選択的なSWGの有効化：Chromebookに対してDNS保護(DoH)のみを有効にしたいSIGのお客様は、組織に対してSWGを無効にするオプションがあります。
- ページ読み込み時間の短縮：DoHを活用することで、新しいクライアントはより高速で効果的なブラウジング体験を提供します。

移行が必要なお客様

この新しいクライアントは、Umbrella Chromebookセキュリティの進化です。:Umbrella DNSとSIGの両方のお客様にとって、Cisco Security for Chromebookは、前進する必要がある唯一のクライアントです。

移行プロセス

移行プロセスを合理化するために、すでにSWG Umbrella Chromebook Client（レガシーUmbrella SWGクライアント）を所有しているお客様は、自動的にCisco Security for Chromebookクライアントにアップグレードされます。Umbrella Chromebook Client（レガシーChromebook DNSクライアント）をインストールしているお客様は、新しいCisco Security for Chromebookクライアントに手動で移行する必要があります。移行の方法については、「[移行のシナリオ](#)」を参照してください。

Umbrella Chromebook Clientのお客様のサポート終了(EOL)とサポート終了(EOS)に関する情報を含む記事の更新バージョンが利用可能になりました：今後の変更にご留意 - Umbrella Chromebook ClientおよびSWG Umbrella Chromebook Client。

役立つリソース

ユーザガイド：

- [Umbrella DNSのお客様](#)

準備状態の評価

お客様が新しいソリューションに簡単に移行できるようにするには、次の点を確認する必要があります。

- 互換性：ChromebookをChrome OS（オペレーティングシステム）バージョン110以降にアップグレードできるかどうかを確認します。これを確認するには、『[Chrome OSサポートビルド](#)』を使用してください。
- 自動更新ステータス：Googleの記事「[自動更新の有効期限](#)」を参照して、Chromebookの自動更新の有効期限ステータスも確認してください。

お客様をサポートするシスコの取り組み

シスコの専任Cisco Umbrellaチームが、この移行を通じてお客様をサポートします。ご不明な点やご不明な点がございましたら、以下までお問い合わせください。

電子メール:umbrella-support@cisco.com

ダッシュボード:Umbrellaダッシュボードからサポート連絡先情報にアクセスします。サポート連絡先の詳細を表示するには、Admin > Licensingの順にクリックします。

我々は、この移行の間の皆さんの協力を評価する。新しいCisco Security for Chromebook Clientで強化されたセキュリティエクスペリエンスは、それだけの価値があると確信しています。引き続き、皆様のご信頼とご支援をお願いいたします。

敬具

Cisco Umbrellaチーム

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。